

ISO/IEC/JIS Plastics

事務局便り 2016年7月

ISO/TC61(プラスチック)/SC11 (製品) の最近の動向

ISO/TC61/SC11 はプラスチック製品に係る規格を担当し、Pメンバー23カ国およびOメンバー12カ国から構成され、2016年4月現在で119件の発行済み規格と、16件の開発中規格を持っている。

ISO/TC61/SC11 は、日本が国際幹事国を務め、国際議長を長年務められている三甲株式会社末松氏が平成27年で任期満了であったが、2年の延長が認められ、平成29年まで務められることとなった。その後の後任としては明治大学の永井教授が務められる予定である。開発中の16件の規格のうち1件は日本の提案によるものである。

現在のSC11のWG構成は次の通り。

TC61/SC11/WG2：高圧化粧板及びSSM

TC61/SC11/WG3：プラスチックフィルム及びシート

TC61/SC11/WG5：高分子接着剤

TC61/SC11/WG11：木材・プラスチック複合材

TC61/SC11/WG12：高吸水性樹脂

このうちWG3は日本がコンベナーを務めている。

また、最近活動が終了したTC61/SC11/WG9：鉄道用プラスチックまくらぎ及びTC61/SC11/WG10：ブロー成形プラスチック材料は廃止された。なお、「鉄道用プラスチックまくらぎ」はTC269「Railway applications」へテーマ移管された。

1. 主なプロジェクトの進捗状況

ここでは、日本提案の主なプロジェクトの進捗を報告する。

開発を行っていた有機電子デバイス用プラスチックフィルム—水蒸気透過速度の測定方法3規格ISO/15106-5~7は開発が終了し、平成27年4月に発行され、また、トップスタンダード制度を活用した最初の案件であるプラスチック・金属アセンブリの接着界面性能の評価方法4規格ISO/19095-1~4も、平成27年8月に発行された。

さらに、JIS A 5741を基にして日本建材・住宅設備産業協会が中心になって開発中の木材・プラスチック再生複合材の製品仕様規格はCD段階まで進んでいる。

2. 国際規格発行

平成27年度は、以下の規格が国際規格として発行された。

WG2

ISO 4586-1: 高圧化粧ラミネート(HPL, HPDL)—熱硬化性樹脂ベースのシート(通称ラミネート)
—第1部：序及び一般情報

ISO 4586-2: 高圧化粧ラミネート(HPL, HPDL)—熱硬化性樹脂ベースのシート(通称ラミネート)

－第 2 部：特性の求め方

ISO 4586-3: 高圧化粧ラミネート(HPL, HPDL)－熱硬化性樹脂ベースのシート(通称ラミネート)

－第 3 部：厚さが 2 mm 未満で基板支持用に接着することが意図されたラミネートの分類及び仕様

ISO 4586-4: 高圧化粧ラミネート(HPL, HPDL)－熱硬化性樹脂ベースのシート(通称ラミネート)

－第 4 部：厚さが 2 mm 以上のコンパクトラミネートの分類及び仕様

ISO 4586-5: 高圧化粧ラミネート(HPL, HPDL)－熱硬化性樹脂ベースのシート(通称ラミネート)

－第 5 部：厚さが 2 mm 未満で基板支持用に接着することが意図された床仕上げ用ラミネートの分類及び仕様

ISO 4586-6: 高圧化粧ラミネート(HPL, HPDL)－熱硬化性樹脂ベースのシート(通称ラミネート)

－第 6 部：厚さが 2 mm 以上の外装用コンパクトラミネートの分類及び仕様

ISO 4586-7: 高圧化粧ラミネート(HPL, HPDL)－熱硬化性樹脂ベースのシート(通称ラミネート)

－第 7 部：デザインラミネートの分類及び仕様

ISO 4586-8: 高圧化粧ラミネート(HPL, HPDL)－熱硬化性樹脂ベースのシート(通称ラミネート)

－第 8 部：代替コアラミネートの分類及び仕様

WG3

ISO 15106-5: プラスチック－フィルム及びシート－水蒸気の透過速度－第 5 部：圧力センサ法

ISO 15106-6: プラスチック－フィルム及びシート－水蒸気の透過速度－第 6 部：大気圧イオン化質量分光計法

ISO 15106-7: プラスチック－フィルム及びシート－水蒸気の透過速度－第 7 部：カルシウム腐食法

ISO 18188: ポリプロピレン製飲用ストローの仕様

ISO 6383-1: プラスチック－フィルム及びシート－引裂強さの測定方法－第 1 部：トラウザー引裂法

WG5

ISO 10364: 構造用接着剤－多成分接着剤のポットライフ(作業寿命)の測定法

ISO 19095-1: プラスチック－プラスチック-金属アセンブリの接着界面性能の評価－第 1 部：アプローチの指針

ISO 19095-2: プラスチック－プラスチック-金属アセンブリの接着界面性能の評価－第 2 部：試験片

ISO 19095-3: プラスチック－プラスチック-金属アセンブリの接着界面性能の評価－第 3 部：試験方法

ISO 19095-4: プラスチック－プラスチック-金属アセンブリの接着界面性能の評価－第 4 部：耐久性に関する環境条件

WG11

ISO 16616: 天然繊維強化プラスチック複合材(NFC)デッキボードの試験方法

以上